

病名	生/不活化	対象年齢	接種回数	接種間隔	効果発現時期	有効期間	投与方法	製剤名	注意事項
黄熱 Yellow Fever	生	9ヶ月以上	1回	-	10日後	一生	皮下注射	Stamaril	・鶏卵、鶏肉、ゼラチン、ラテックスゴムにアレルギーのある方は接種できません。 ・MMRとの同時接種はできません。
コレラ Cholera	不活化	2才以上	2-5才：3回	1週以上、6週未満	最終接種より1週後	6ヶ月	経口	Dukoral	・1回目と2回目、2回目と3回目の間隔が6週以上の場合と、最終接種から2年以上経過の場合は、初回から再接種が必要です。 ・ワクチン服用の前後1時間は絶飲食となります。
			6才以上：2回			2年			
チフス Typhoid	不活化	2才以上	1回	-	2週後	3年	筋肉注射	Typhim Vi	
狂犬病 Rabies	不活化	全年齢	3回	7日後、21-28日後	-	・リスク持続の場合、1年ごとに追加、その後3-5年ごと。 ・間欠的なリスクの場合、10年後に追加。	筋肉注射	Rabies Vac.	
ダニ媒介脳炎 Tick-borne Encephalitis	不活化	1才以上	3回	1-3ヶ月後、5-12ヶ月後	-	3年 (追加接種後は3-5年ごと)	筋肉注射	TicoVac Jr. (1-15才) TicoVac (16才~)	
髄膜炎菌ACWY型 Meningitis ACWY	不活化	3-11ヶ月	2回	1ヶ月後	2-4週後	規定なし	筋肉注射	Menveo	
		1才以上	1回	-	-	リスク持続の場合、1年後に追加		Nimenrix	
A型肝炎 Hepatitis A	不活化	1才以上	1回	-	2-4週後	1年	筋肉注射	Havrix Jr. Monodose (1-15才) Havix Monodose (16才~)	・6-12ヶ月以内の追加接種で有効期間3年。
B型肝炎 Hepatitis B	不活化	全年齢	3回	1か月後、6か月後	-	規定なし (HBs抗体確認後、必要時)	筋肉注射	Engerix B	
A型&B型肝炎 Hepatitis A & B	不活化	1才以上	3回 (急ぐ場合は4回)	1ヶ月後、6ヶ月後 (1、2、12ヶ月後)	-	規定なし (HBs抗体確認後、必要時)	筋肉注射	Twinrix Paediatric (1-15才) Twinrix Adult (16才~)	
破傷風 ジフテリア ポリオ Tetanus Diphtheria Polio	不活化	3-9才	3回	1ヶ月後、2ヶ月後	3回目の接種後	3年後に追加	筋肉注射	Repevax (破傷風・ジフテリア・百日咳の4種混合ワクチン)	・百日咳予防の妊婦は1回接種。
		10才以上				3年後に追加 (更に10年後に追加)		Revaxis (破傷風・ジフテリア・ポリオの3種混合ワクチン)	
日本脳炎 Japanese Encephalitis	不活化	2ヶ月以上	2回	1ヶ月後	最終接種より1週後	1-2年	筋肉注射	Ixiario	

■ トラベルワクチンの接種では、渡航先・ワクチン接種歴などにより個別の判断が必要となりますので、最終的な接種内容は医師の問診後に決定します。

(2018年6月現在)

■ 複数ワクチンの同時接種と接種間隔については、厚生労働省がウェブサイトに掲載している「ガイドライン」の内容に従います。

【同時接種】 あらかじめ混合されていない2種以上のワクチンについて、同時接種を行うかどうかは、医師が都度判断する。

【接種間隔】 あらかじめ混合されていない2種以上のワクチンを接種する場合は、不活化ワクチン及びトキソイド接種の場合は、1週間経てばワクチンによる反応がなくなるため1週間以上をあけて、生ワクチン接種の場合はウイルスの干渉を防止するため4週間以上間隔をあけて、次のワクチンを接種する。

■ 目的とするワクチンの単独製剤が無い場合は、そのワクチンを含んだ混合ワクチンを接種しますが、これに伴う健康上の問題はありませんでご安心ください。

■ 小児の通常の予防接種に関してはトラベルワクチンとは異なりますので、診療所のウェブサイトに掲載された「小児のワクチン接種について」をご参照ください。